

NO. 8

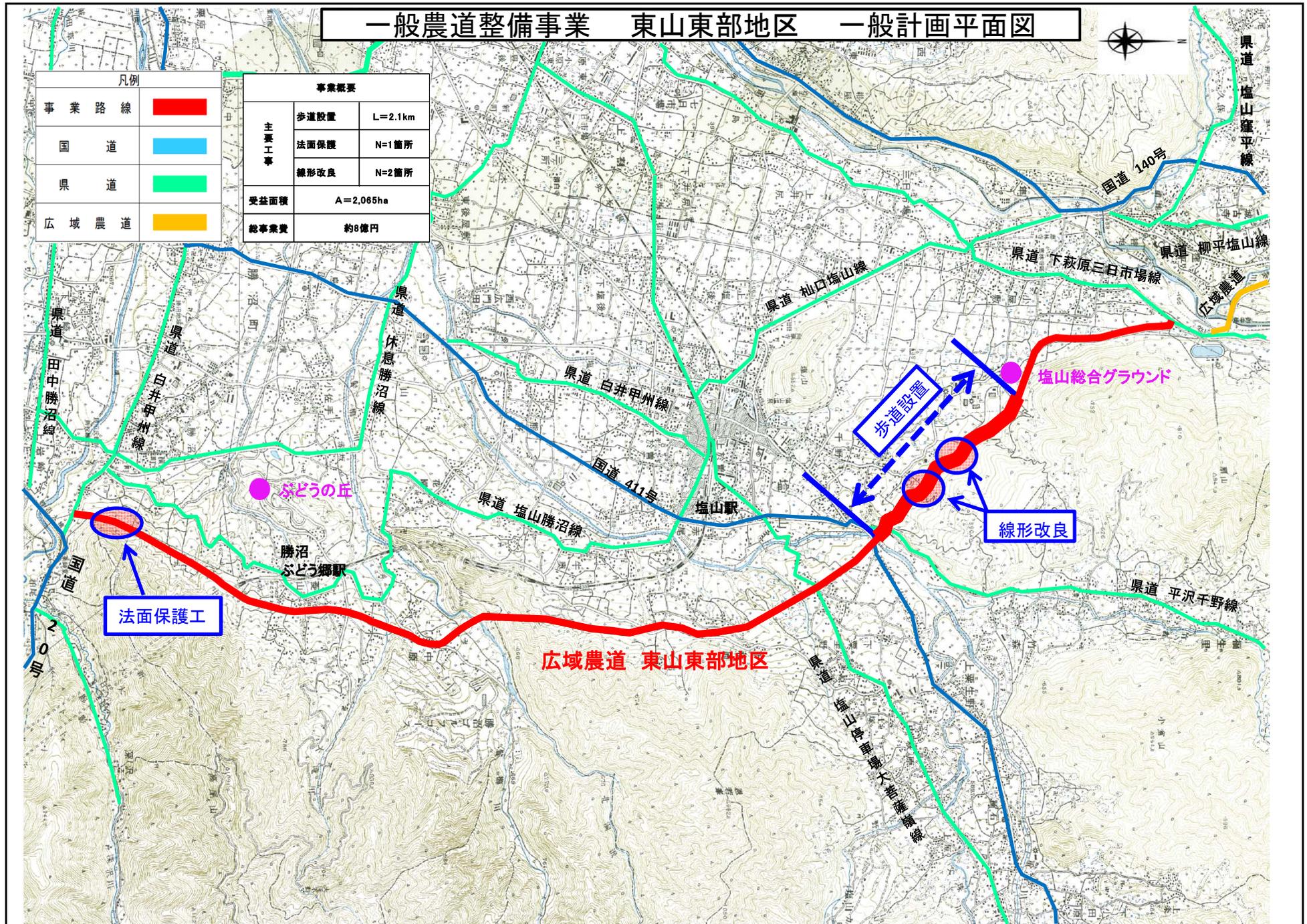
事業名 一般農道整備事業（国補）

箇所・地区名 東^{とう}山^{さん}東^{とう}部^ぶ

1. 事業評価説明シート

(区分) **国補**・県単

事業名	基幹農道整備事業(保全対策型)	事業箇所	甲州市塩山千野 他	地区名	とっさんとうぶ 東山東部	事業主体	山梨県																		
(1) 事業概要				(3) 事業の妥当性評価 妥当・妥当でない																					
<p>①課題・背景</p> <p>本広域農道が位置する甲州市は、「ぶどうづくり1300年」「ワインづくり130年」の歴史を持ち、国営笛吹川沿岸農業水利事業を基幹とした畑地かんがいの施設の整備により、もも、すもも、おうとうをはじめとした多彩な果物の高品質で安定した生産体系の基盤が確立され、山梨を代表する日本屈指の果樹産地となっている。</p> <p>広域農道開通後は、観光農園が増加するなど、地域農業の活性化が図られつつある。</p> <p>このため、さらに観光客の流入増加を図り、地域農業が継続的に発展するために、歩道未設置区間の整備、法面崩落防止等の安全対策の強化を一体的に行い、基幹農道である広域農道の機能の向上を図る。</p>				<p>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・本地区の整備は、食料・農業・農村基本法に位置づけられている、農業の維持的発展、食料の安定供給、多面的機能の発揮に資するものであり、行政が行うべきである。</p> <p>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・農山漁村地域整備交付金要領、別紙1-1農地整備事業に係る運用第4の5により県が主体となって行うべきである。</p> <p>③経済妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・一部区間の歩道設置と線形改良を行う局所的な工事であるため、費用便益比は不算出。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>当該箇所は歩道が未整備であり、また通行車両に支障をきたす恐れがあるため、歩行者と通行車の安全を考慮する上で必要な整備量としている。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・事業規模、事業対象工種から基幹農道整備事業(保全対策型)で対応することで最も経済的で早期の事業効果が発揮できるため妥当である。</p> <p>⑥環境負荷への配慮 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・工事の際は、環境等への影響を最小限にするよう措置を講じる。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p> <p>・早期着工の要望あり</p>																					
<p>②整備目標・効果</p> <p><input type="checkbox"/> 主要目標 該当なし</p> <p><input type="checkbox"/> 副次目標 該当なし</p> <p><input type="checkbox"/> 副次効果 該当なし</p>				<p>総合評価 [貢献度ランク：a] <input type="radio"/> <input type="checkbox"/></p>																					
(2) 整備内容と整備量				【事業位置図等】																					
<p>①整備内容 歩道設置2.1km 法面保護1,000㎡ 線形改良2ヶ所</p> <p>②整備期間 平成27年度～平成32年度</p> <p>③総事業費 約8.0億円 (国費2.0億円(5/10)県費2.0億円(2.5/10)市費等2.0億円(2.5/10))</p> <p>④全体計画 (年度別整備内容) (事業費)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成27年度</td> <td>測量調査設計</td> <td>500百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>歩道設置・法面保護</td> <td>1000百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>歩道設置・法面保護・線形改良</td> <td>2000百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>歩道設置・法面保護・線形改良</td> <td>2000百万円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>歩道設置・線形改良</td> <td>1000百万円</td> </tr> <tr> <td>平成32年度</td> <td>歩道設置・線形改良</td> <td>1000百万円</td> </tr> </table> <p>⑤既整備内容・期間・事業費 なし</p>				平成27年度	測量調査設計	500百万円	平成28年度	歩道設置・法面保護	1000百万円	平成29年度	歩道設置・法面保護・線形改良	2000百万円	平成30年度	歩道設置・法面保護・線形改良	2000百万円	平成31年度	歩道設置・線形改良	1000百万円	平成32年度	歩道設置・線形改良	1000百万円				
平成27年度	測量調査設計	500百万円																							
平成28年度	歩道設置・法面保護	1000百万円																							
平成29年度	歩道設置・法面保護・線形改良	2000百万円																							
平成30年度	歩道設置・法面保護・線形改良	2000百万円																							
平成31年度	歩道設置・線形改良	1000百万円																							
平成32年度	歩道設置・線形改良	1000百万円																							



車道を歩くウォークラリー参加者



計画箇所は、ウォーキング大会・競歩大会・甲州市ウォーキングコースにもなっており、早急な整備が望まれている。



収穫時期には、観光農園や直売所が賑わいを見せる。



植生部分が崩落

道路法面において、豪雨等の要因により一部崩落の危険性があり、落石等の危険を排除する必要がある。

連続するカーブ



カーブが連続し、見通しが悪く危険。